

●横浜駅

現在の高島町駅の場所に、二代目横浜駅が竣工したのは、震災前の大正四年（一九一五）八月である。横浜駅の開業にともない、初代横浜駅は桜木町駅と改称した。

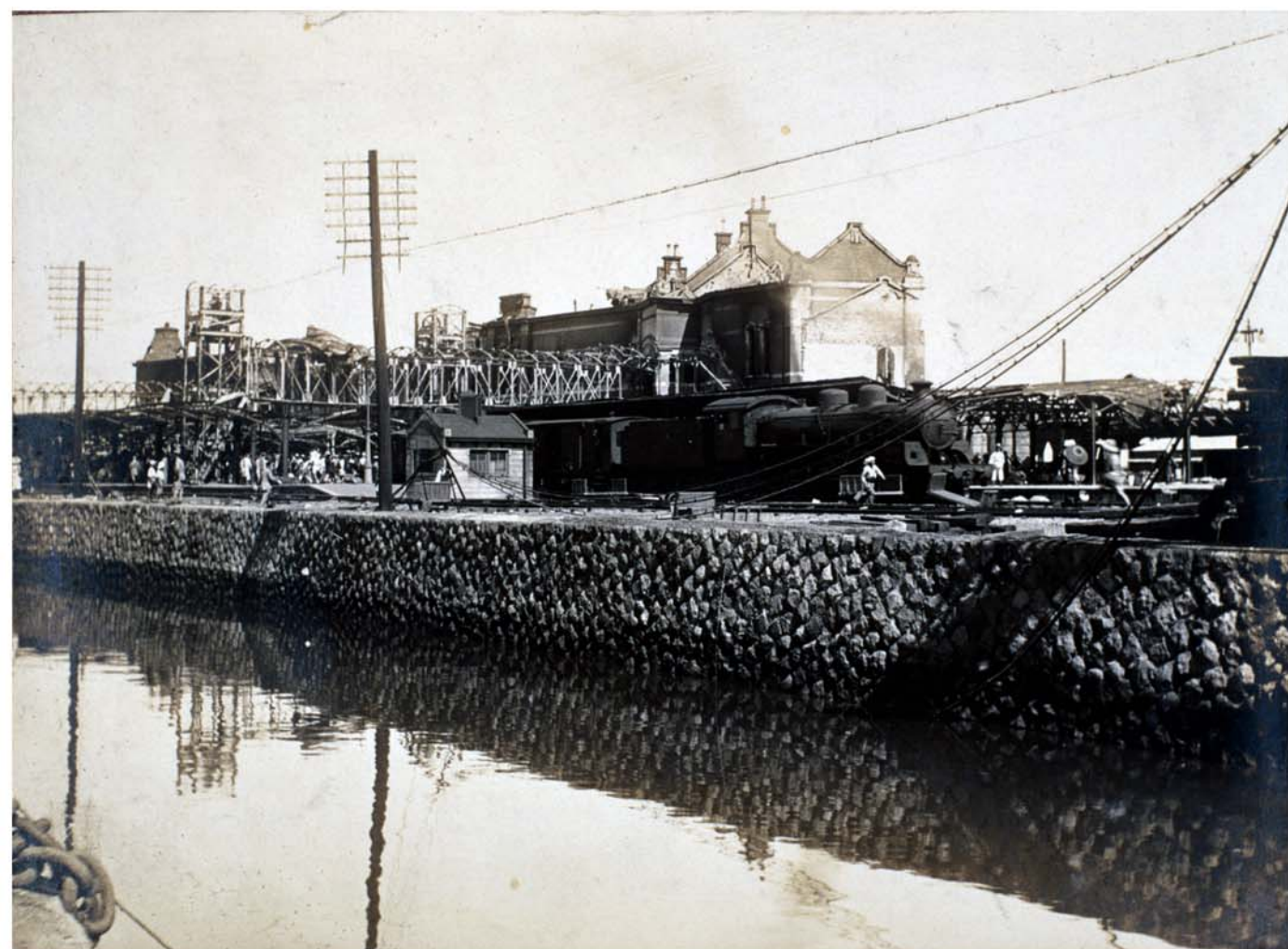
震災の当日、激震直後から駅周辺には、避難住民が集結してきた。横浜駅構内の郵便局が焼失した後、横浜駅本体にも類焼、午後四時半ごろ出火、午後一時半ごろ全焼した。鉄道線路も湾曲したため、品川・横浜間が開通するのは九月七日、貨車二八両を連結し、一往復した。震災後は、仮駅舎として使われた。

昭和三年一〇月、現在地に、三代目横浜駅が開業した。現横浜駅は四代目、昭和五年（一九八〇）一月に完成した。

横浜市教育委員会は今年の六月二四日、被災した二代目横浜駅の遺構発見を発表した。



震災前：絵葉書「横浜停車場 Yokohama Station」



震災：紙焼き写真「横浜停車場」（『横浜震災被害写真帖』所収）



復興：絵葉書「（大横浜名所）横浜駅の美観 Yokohama, Station.」